

## 授業科目

## ボランティアの世界

担当教員名 青木 茂	対象学年	1	対象学科	全学科
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	○	◎	◎	○

## 授業の概要

講義を中心に授業を行う。福祉（子ども・高齢者・障がい者・福祉教育）・災害・環境をテーマとし、各分野におけるボランティア活動事例を通してその意義について学ぶ。必要に応じてゲストスピーカーを招き、現場の実際についても学ぶ。

## 授業の目的

「ボランティアとは何？」と問われたら皆さんはどのように答えるか。学生の皆さんにとってボランティアは、活動者として自己実現、社会貢献の機会となる側面と将来の保健・医療・福祉専門職として連携・協働を図るパートナーとしての側面があり得る。この授業では、この両側面の立場を理解できるよう、さまざまな活動事例を通してボランティアの本質や意義を考える。

## 学習目標

1. ボランティアの本質と意義を理解する。
2. ボランティアとさまざまな領域がつながりをもっていることを理解する。
3. 保健・医療・福祉専門職とボランティアとの連携・協働の関係を理解する。
4. 福祉教育とボランティア活動の関係を理解する。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション・ボランティアとは何か	講義	青木 茂
2	ボランティア活動の意味と価値	講義	青木 茂
3	災害とボランティア	講義	青木 茂
4	子どもの問題とボランティア	講義	青木 茂
5	高齢者の問題とボランティア	講義	青木 茂
6	障がい者の問題とボランティア	講義	青木 茂
7	環境問題とボランティア	講義	青木 茂
8	福祉教育とボランティア活動	講義	青木 茂

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	使用しない。毎時間プリントを配布する					
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

レポート試験

## 履修上の留意点

ボランティア活動は本来自発的な活動であるから、受講者は、自発的・主体的に学習してほしい。またボランティア実践を通して他者との直接的な人間関係に責任を持つことの重要性についても体験的に学んでほしい。

## オフィスアワー・連絡先

毎週水曜日・木曜日12:10～13:00  
E317(研究棟2)  
shigeru-aoki@nuhw.ac.jp